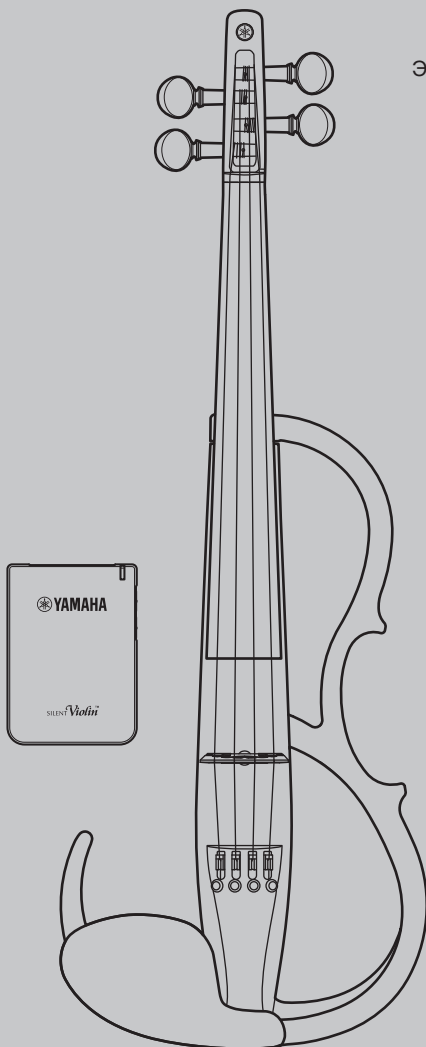




SILENT *Violin*TM

YSV104

Electric Violin
Электроскрипка
电小提琴



取扱説明書
Owner's Manual
Bedienungsanleitung
Mode d'emploi
Manuale di istruzioni
Manual de instrucciones
Manual do Proprietário
Руководство пользователя
使用说明书
사용 설명서

JA	EN	DE	FR	IT
ES	PT	RU	ZH	KO

日本語

English

Deutsch

Français

Italiano

Español

Português

Русский

中文

한국어

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、




お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お客様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


■ 記号表示について


この製品や取扱説明書に表示されている記号には、下表のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

 **警告** この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

警告

分解禁止



この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障などの原因になります。

取り扱い



弦の先を指に刺したりしないように気を付ける。

弦の先は鋭利になっており、お客様がけがをしたりする原因になります。



弦の交換や調整の際、顔を楽器に近づけすぎない。

不意に弦が切れて目を傷つけるなど、思わぬけがの原因となることがあります。

水に注意



浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。また、本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。

感電や火災、または故障の原因になります。

電池



電池を分解しない。

電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、化学やけどや失明のおそれがあります。



電池を火の中に入れない。

破裂するおそれがあります。



使い切りタイプの電池は、充電しない。

充電すると液漏れや破裂の原因になります。



指定以外の電池を使用しない。

火災、発熱、液漏れの原因になります。



電池を金属製のネックレスやヘアピン、コイン、鍵などと一緒を持ち運んだり、保管しない。

電池がショートし、発熱、破裂、火災のおそれがあります。



電池は子供の手の届くところに置かない。

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。

失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

! 電池はすべて+ / -の極性表示どおりに正しく入れる。
正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。

! 長時間使用しない場合や電池を使い切った場合は、電池を本体から抜いておく。
電池が消耗し、電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

! 複数の電池を使う場合、同じメーカーの同じ種類、同じ品番の新しい電池を使用する。
種類やメーカー、品番の異なる電池を一緒に使用したり、新しい電池と古い電池を一緒に使うと、火災、発熱、液漏れの原因になります。

! 充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、電池の取扱説明書の指示に従う。
電池に付属の取扱説明書をよく読んで、正しくご使用ください。また、充電電池の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。専用器以外を使用すると、電池が発熱、液漏れ、破裂するおそれがあります。

異常に気づいたら

! 下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電池を本体から抜く。
・製品から異常なおいや煙が出た場合
・製品の内部に異物が入った場合
・使用中に音が出なくなった場合


そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または別紙のご相談窓口にご依頼ください。


注意

接続

! すべての機器の電源を切った上で、ほかの機器と接続する。また、電源を入れたり切ったりする前に、機器のボリュームを最小にする。
感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。


運搬/設置


 直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低い場所、またほこりや振動の多い場所で使用しない。
本体が変形したり内部の部品が故障したりする原因になります。


 不安定な場所に立てない。
機器が転倒して故障したり、お客様がけがをしたりする原因になります。


! 本体を移動するときは、必ず接続ケーブルをすべて外した上で行なう。
コードをいためたり、物を破損するなどのお客様が転倒したりするおそれがあります。

取り扱い

 演奏時以外に弓を振り回す、投げるなどの危険行為は絶対にしない。
人にけがをさせたり、物を破損するなどのおそれがあります。

 大きな音量で長時間インナーフォン（ヘッドフォン）を使用しない。
聴覚障害の原因になります。

 本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しない。また、本体上にビニール製品やプラスチック製品などを置かない。
本体が変色/変質する原因になります。お手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。

 本体の上に乗ったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損する原因になります。

! 演奏時には、弓が隣の人や物などに当たらないよう、十分なスペースをとる。
人にけがをさせたり、物を破損するなどのおそれがあります。

! 使用済みの電池は、各自自治体で決められたルールに従って廃棄する。

不適切な使用や改造により故障した場合の保証は致しかねます。

このたびは『ヤマハサイレントバイオリン™』をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

本製品は、『バイオリンのボディ共鳴音を、演奏者自身が自然に聴こえる位置に設置した高品位なマイクロフォンにてスタジオ録音したサウンド』をシミュレートするSRT POWERED システムを搭載することにより、静粛性を重視したソリッドボディ構造でありながら、自然な音と響きを実現した全く新しいタイプのバイオリンです。

製品の機能を十分に活用するために、この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。なお、ご一読いただいた後も、不明な点が生じた場合に備えて、保証書と共に大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

* 『SILENT violin™』『サイレントバイオリン™』および SILENT *Violin* のロゴはヤマハ株式会社の登録商標です。

* SRT: Studio Response Technology (スタジオ レスポンス テクノロジー)

目次

安全上のご注意.....	2
本体/付属品	5
楽器本体の各部名称	6
コントロールボックスの各部名称.....	8
■ 電池のセット/交換	10
■ オートパワーオフ機能について.....	10
調弦および弦の交換について.....	11
肩当てについて	13
製品仕様.....	14

音楽を楽しむエチケット

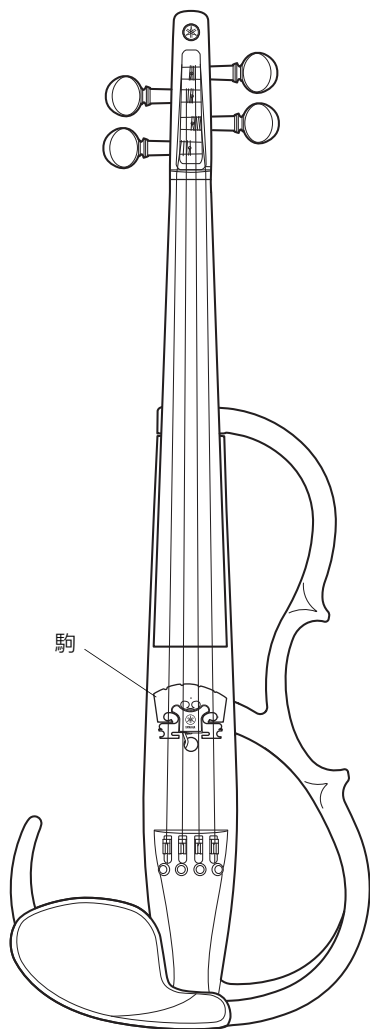
楽しい音楽も時と場所によってはたいへん気になるものです。隣近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬ所で迷惑をかけることがあります。適度な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのもひとつの方法です。ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

本体/付属品

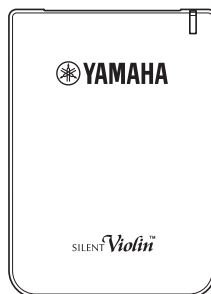
パッケージを開けたら、本体および付属品を確認してください。

● 楽器本体×1

(出荷時、駒は倒した状態で梱包されています。)

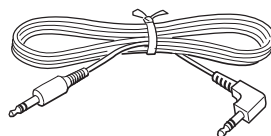


● 専用コントロールボックス×1

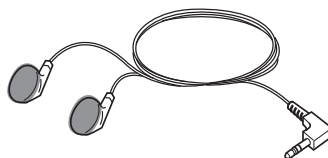


● 接続ケーブル×2

(楽器本体と専用コントロールボックスとの接続、外部機器と専用コントロールボックスの接続に使用します。)



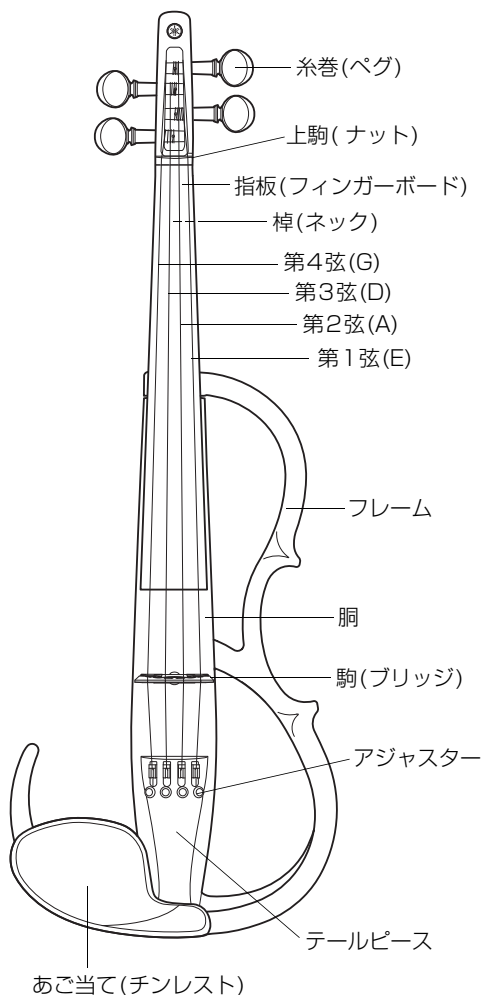
● ステレオインナーフォン×1



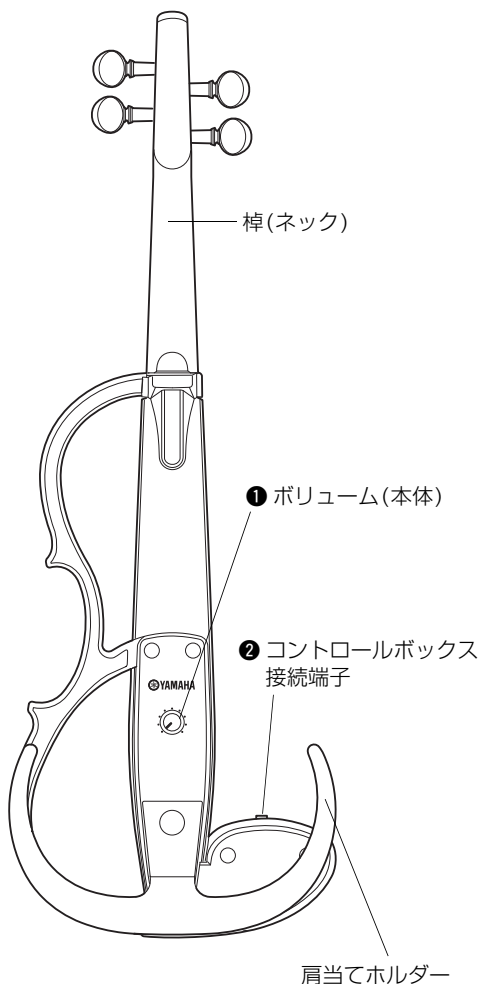
● 取扱説明書(本書)×1

楽器本体の各部名称

● 正面



● 背面




① ボリューム(本体)

専用コントロールボックスへ出力する、楽器本体の音量を調整します。

NOTE

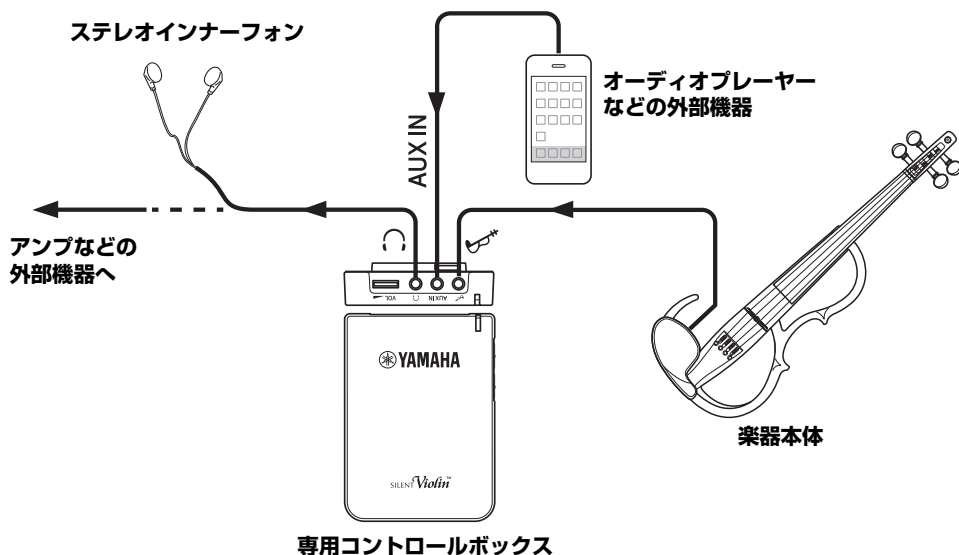
- 音が歪む場合は、ボリュームを左に戻してください。

② コントロールボックス接続端子

専用コントロールボックスから電源の供給を受け、音声信号を出力する端子です。付属の接続ケーブルを使用して、専用コントロールボックスの【楽器接続端子】()と接続します。

- * 市販のケーブル(両端がステレオミニプラグ)をお使いいただくこともできます(抵抗入りタイプは除く)。
- * モノラルケーブルを使用しても正常に動作しません。
- * 付属の専用コントロールボックス以外に接続しても正常に動作しません。

[接続例]

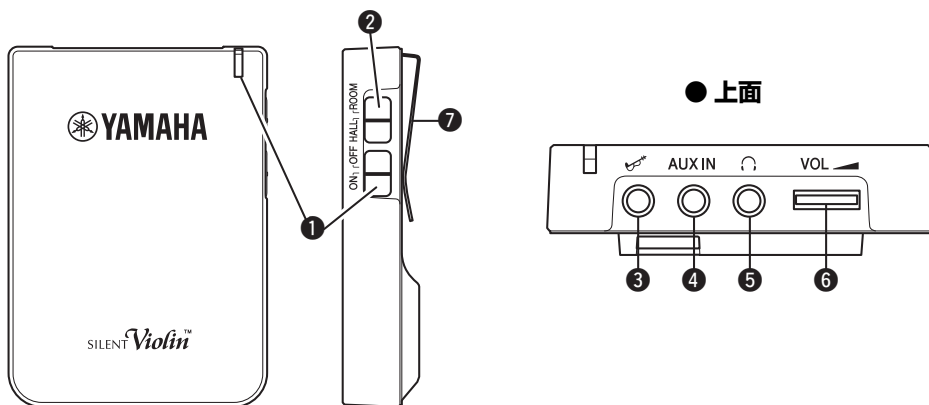


⚠ 注意

- サイレントバイオリンの楽器本体と専用コントロールボックスの接続は、専用コントロールボックスの電源を切った状態で行なってください。
- 専用コントロールボックスと外部機器の接続は、すべての機器の電源を切るか、音量を最小にした状態で行なってください。大音量による聴覚障害や機器破損のおそれがあります。
- 外部機器と接続する際は、接続端子の形状を確認し、必ず端子の規格に合ったプラグのケーブルを用い、確実に接続してください。

コントロールボックスの各部名称

* YSV104専用です。他の楽器にはご使用になれません。



① 電源スイッチ (OFF/ON)/インジケーター

本機の電源スイッチです。“ON” にすると電源が入り、インジケーターが点灯します。

* 電源スイッチの操作は、必ずステレオインナーフォンやヘッドフォンを耳から外した状態で行ってください。

② サウンドタイプスイッチ [ROOM(ルーム)/HALL(ホール)]

サウンドタイプを切り替えます。

ROOM：練習に最適な、はっきりとした音色と短めなリバーブの組み合わせです。

HALL：心地よく演奏するのに最適な、柔らかい音色と長めなリバーブの組み合わせです。

③ 楽器接続端子 (🔌)

YSV104本体へ電源を供給し、楽器からの音声信号を入力する端子です。付属の接続ケーブルを使用して、楽器本体の[コントロールボックス接続端子]と接続します。

⚠ 注意

同梱されているサイレントバイオリンYSV104以外の機器(他品番のサイレントバイオリンも含む)は絶対に接続しないでください。接続すると相手の機器を損傷するおそれがあります。

④ AUX IN端子(ステレオ・ミニフォンジャック)

オーディオプレーヤーなどの外部機器の出力端子と、この端子とを付属の接続ケーブルまたは市販のオーディオケーブルで接続すると、外部機器の音をバックに演奏することができます。

* 外部機器の音量は、外部機器のボリュームで調整してください。


⑤ PHONES端子(、ステレオ・ミニフォンジャック)

ステレオインナーフォンまたはヘッドフォンを接続します。SRT POWEREDシステムの効果を活かすために、インナーフォンまたはヘッドフォンの左右を正しく装着してください。ラインアウト端子も兼ねていますので、付属の接続ケーブルまたは市販のオーディオケーブルで接続すれば、外部機器に出力することができます。

* ステレオインナーフォンを接続したときに最適となるように音質が調整されています。他の外部機器に接続する場合は、本機ステレオ出力のLチャンネルの信号のみ再生、録音することをお勧めします。(本機のステレオ出力を外部機器側のモノラル入力で受けると、Lチャンネルの信号のみ送られることとなります)

* パソコンなどの「電源供給機能付き(プラグインパワー対応)」マイク入力端子(ライン入力兼用を含む)に接続しないでください。故障の原因になります。

⑥ ボリュームコントロール(VOL)

[PHONES端子]()に出力される音量を調節します。

⑦ クリップ

本体をベルトやポケットなどに掛けるためのクリップです。

注意

- 大きな音量で長時間インナーフォン、ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。
- 音が歪む場合は、楽器本体または専用コントロールボックスのボリュームを音が歪まなくなるまで下げてご使用ください。
- 電源が入っている状態でコードが抜けたとき、またコントロールボックス本体に強い衝撃が加わったときに、大音量により聴覚障害を起こしたり、機器が損傷するおそれがあります。ご注意ください。

■ 電池のセット/交換

本機の電源には、単三形アルカリ電池またはニッケル水素電池*をお使いください。

* ニッケル水素電池の場合、その製品の放電特性によっては正常に動作しない場合があります。

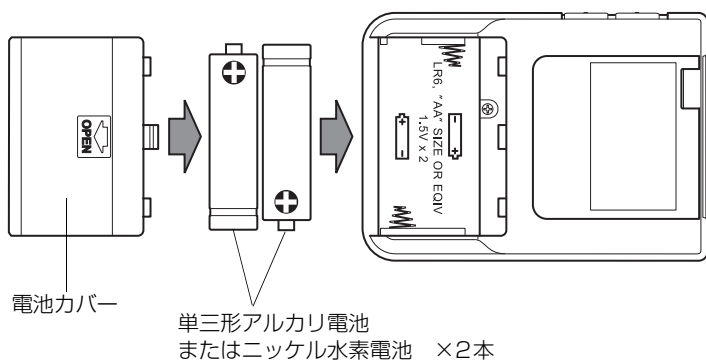
⚠ 注意

電池の交換は、必ず電源スイッチをOFFにしてから行なってください。


1. 本体裏面の電池カバーを外し、古い電池を取り出します。
2. 下記イラストの+/-の極性通りに新しい電池を入れます。
3. 電池カバーを閉じます。

* 電池の残量が少なくなると、インジケーターが赤く点灯します。さらに残量が少なくなると自動的に電源が切れますので、インジケーターが点灯したら速やかに新しい電池と交換してください。

* 使用する電池については、『安全上のご注意』（2ページ）に従ってください。



■ オートパワーオフ機能について

本機には、無駄な電力消費を防ぐため、[楽器接続端子]()から30分間入力がない場合、自動的に電源が切れる「オートパワーオフ」機能が搭載されています。オートパワーオフ機能により電源が切れた場合は、電源スイッチを一度OFFにしてから再度ONにして再起動してください。

調弦および弦の交換について

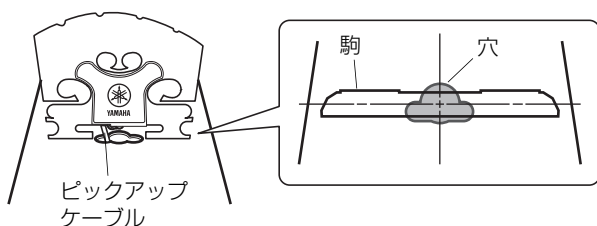
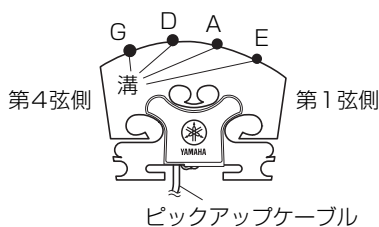
本機の駒は、輸送時の破損を防ぐために倒した状態で梱包・出荷されます。(ピックアップ内蔵タイプのため、駒と本体は細いケーブルで接続されています。)

まず駒を本体に正しく設置してから、調弦してください。また、弦は古くなると音質が劣化し、調弦しても音程が合わなくなります。弦が古くなったと感じたら、早めに新しい弦に交換しましょう。

⚠ 警告

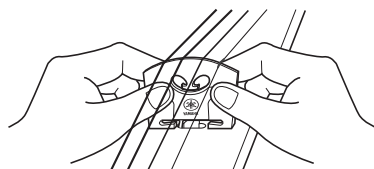
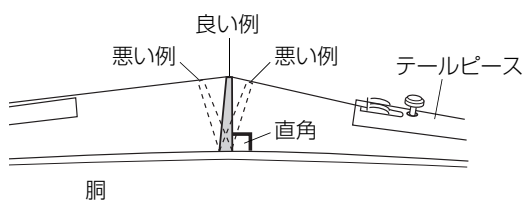
- 弦の先は鋭利になっています。指に刺したりしないように気を付けてください。
- 弦の交換や調整の際、顔を楽器に近づけすぎないようにしてください。不意に弦が切れて目を傷つけるなど、思わぬけがの原因となることがあります。

- 駒は上部の山が低い方が第1弦(E)側、高い方が第4弦(G)側です。向きに注意し、駒が幅方向で中央の位置に来るように設置してください。その際、ボディ中央に空いているピックアップケーブル通し穴を目安にして、同幅の中央になるようにしてください。



* イラストはすべてテールピース側から見た図です。

- 駒は胴に対して垂直に立ててください。傾いている場合は両手でそっと起こしてください。また、それぞれの弦が駒の溝に収まっていることを確認してください。



【駒は垂直に立てる】

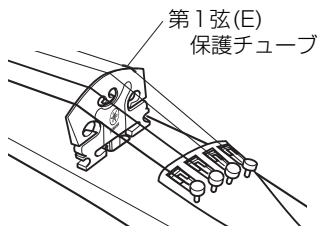
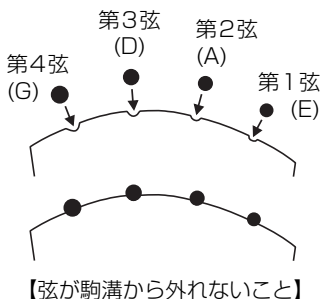
重要!

弦は必ず駒の弦溝にしっかりと収まった状態でお使いください。

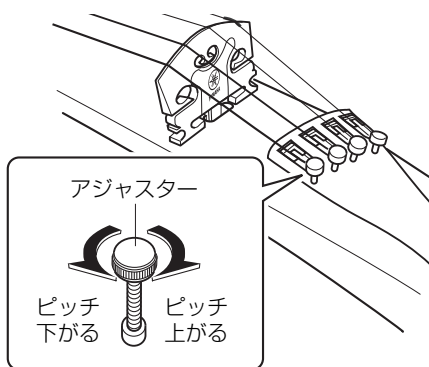
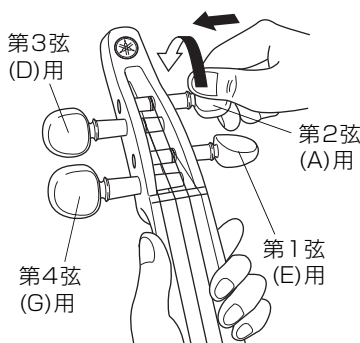
駒を立てる際や弦を交換する際、弦が弦溝から外れる場合があります。特に第1弦(E)と第4弦(G)は外れやすいので、駒上の弦を指で軽く押さえながら調弦してください。また、第1弦(E)には保護チューブが付いています。このチューブを必ず駒の上のせてください。

駒は演奏時、保管時間問わず、常に胴に対して垂直に立てておきます。(11ページの図を参照)

駒は調弦前にきちんと垂直に立てても、調弦をしている間に傾いてしまう場合があります。また、保管中に傾いてしまう場合もあります。これらの場合は、再度垂直に立つように調整してください。



- 調弦は、第1弦がE音、第2弦がA音、第3弦がD音、第4弦がG音です。ピアノや音叉、外部のチューナーなどを使い、糸巻を押し込みながら回してチューニングしてください。
- 最後にアジャスターを回して微調整します。



注意!

アジャスターのネジ部がゆるみすぎると、演奏時の雑音の原因になります。

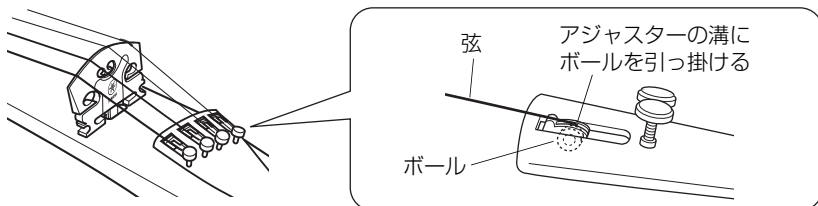
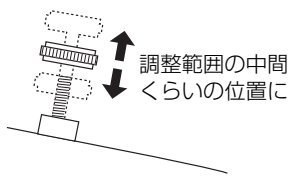


* 楽器を長期間使用しない場合は、弦を少しゆるめて保管してください。

* 駒は常に本体に対して垂直に立った状態であることを確認した上でお使いください。傾いた状態で使用すると、駒の寿命を縮めたり音質劣化の原因となります。

● 弦の巻き方 (弦交換の際、ご参照ください)

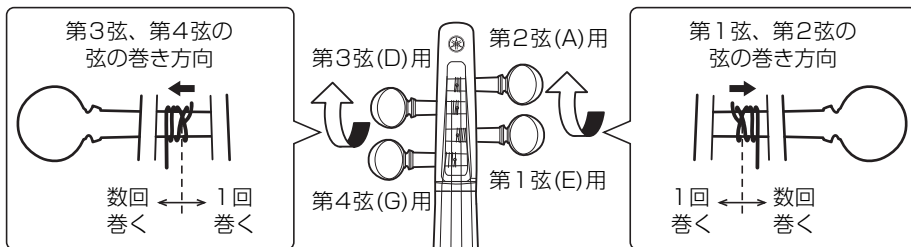
1. 弦を取り付ける前に、アジャスターを調整範囲の中間くらいの位置まで回しておきます。(全弦とも)
2. 弦の端のボールをアジャスターに引っ掛けます。その際、アジャスターの溝にボールを確実に収めてください。



⚠ 注意

ループエンドタイプのE弦は使用しないでください。弦やアジャスターの破損や、それに伴う怪我のおそれがあります。

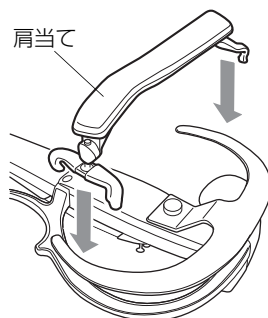
3. 弦を糸巻きの穴に通したら、糸巻きを回し、下図のように穴の片側に1回巻いてから穴のもう一方の側に巻いていきます。



肩当てについて

本機には、市販のバイオリン(4/4)用肩当てを取り付けることができます。

* 一部適合しないものもございます(エアクション型など)。



製品仕様

● 楽器本体部

ネック	メイプル
ボディ	スブルース
糸巻(ペグ)	エボニー
駒(ブリッジ)	メイプル(ピックアップ内蔵タイプ)
フレーム	合成樹脂
テールピース	合成樹脂(アジャスター内蔵)
弦	ボールエンドタイプ・バイオリン弦(D'Addario Zyex)
ピックアップ	駒内蔵式ピエゾピックアップ
電源	付属の専用コントロールボックスより供給
弦長	328 mm
寸法	583 (L)×206 (W)×111 (H) mm
質量	約490 g (楽器本体のみ)
コントロール	ボリュームコントロール

● 専用コントロールボックス部

外装	合成樹脂
接続端子	楽器接続端子(入出力) AUX IN端子(入力) PHONES端子(出力) * すべてミニフォンジャック
コントロール	ボリュームコントロール、サウンドタイプスイッチ(Room/HALL)、電源スイッチ
電源	単三形アルカリ電池またはニッケル水素電池×2本(DC3V)
電池寿命	アルカリ電池 約29時間、ニッケル水素電池 約24時間 * 使用状況により異なります
寸法	70 (W)×20 (D)×98 (H) mm
質量	約70 g (電池含まず)

● 付属品

接続ケーブル×2、ステレオインナーフォン×1、取扱説明書(本書)×1

* 本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

雅马哈乐器音响（中国）投资有限公司
上海市静安区新闻路1818号云和大厦2楼
客户服务热线：4000517700
公司网址：<http://www.yamaha.com.cn>

厂名：萧山雅马哈乐器有限公司
厂址：浙江省杭州市萧山经济技术开发区
红泰六路777号

YAMAHA CORPORATION

10-1 Nakazawa-cho, Naka-ku, Hamamatsu, 430-8650 Japan

Manual Development Group
© 2017 Yamaha Corporation

Published 09/2021 改版 MVD0
2021年9月发行

VFG2820 版次 R3